

令和6年度 第1回龍ヶ崎市社会教育委員会議 会 議 次 第

日時：令和6年7月10日(木)

時間：午後1時30分から

場所：龍ヶ崎市役所 5階
全員協議会室

1 開 会

2 教育長あいさつ

3 委員紹介

4 議 事

(1) 令和5年度事業報告について

5 そ の 他

6 閉 会

令和6年度
第1回龍ヶ崎市社会教育委員会議
会議資料

令和6年7月10日（水）

龍ヶ崎市役所 全員協議会室

令和5年度社会教育関係事業報告

<文化・生涯学習課>

1 生涯学習の振興

◇多様な学習機会の提供

・出前講座

市の行っている業務や公共機関、民間企業による市民向けの講座。

講座数：75 講座

申込件数：61 件

・生涯学習講座

令和6年1月20日（土）歴史民俗資料館

演題：戦国時代の龍ヶ崎と周辺地域の領主と城郭

講師：盛本昌広（文化財保護審議会委員）

参加者：45 名

◇生涯学習情報の提供

・人材バンク登録者の更新（登録内容等の確認）

登録数：71 件

◇タイムカプセル事業の実施

・市制施行60周年記念事業として受領した手紙やハガキを、10年後に発送。

受領（発送）件数：4,813 通

2 人権教育・啓発の推進

◇人権週間に合わせて、人権意識の高揚を図るため、市役所1階ホールに人権啓発パネルを展示

期間：令和5年12月4日～8日

内容：日常生活の中での人権問題を解説

◇人権教育研修会（同和問題研修会）の開催

日時：令和5年12月7日 午前10時～11時

内容：人権啓発映画「ホーム」の視聴及び意見交換会

参加者：18 名

3 地域文化活動の育成及び支援

◇文化団体の活動支援

・文化協会所属団体へ活動交付金を交付 1団体 30,000円限度

内容：団体の展示・発表や研修等の自主的な文化芸術活動に交付金を支出。

交付件数：4 団体

◇文化芸術活動の情報発信

- ・文化協会の会報誌「緑龍文化」を発行
内 容：加盟団体や文化芸術活動などの紹介

4 文化財の保護

◇埋蔵文化財の保護

土木工事などの開発予定地について、周知の埋蔵文化財包蔵地の確認を行う。必要に応じて試掘調査を行い、遺跡や遺構等が発見された場合には遺跡発掘調査を実施。

- ・埋蔵文化財所在の有無照会件数：49 件
- ・試掘 10 件

◇市指定文化財の指定及び保護

市内にある重要な文化財を市指定文化財として認定し、公開・活用を図り後世に継承していく。

- ・鉄剣・短剣・ガラス小玉（長峰古墳群第 39 号墳）を 21 件目の市指定文化財として指定
指 定 日：令和 6 年 1 月 24 日
指定理由：銅鏡・鉄剣・ガラス小玉と 3 種の宝器がそろった副葬品の出土例は少なく、茨城県南部の古墳時代を知る上で貴重な資料であるため。

5 歴史的資源の活用

◇郷土の歴史を学ぶ機会を創出し、郷土を誇りに思うシビックプライドの醸成に繋げる。

- ・偉人マンガの作成

内 容：本市出身の偉人を題材にしたマンガを作成し、小学生へ配布する。偉人はパンの木村屋の創業者である木村安兵衛を選定。

B6 版、118 頁、5,000 部作成（小学校 4 年生に配布他、公共施設に配置）

執 筆：きむらひろき氏（本市出身）

事業費：2,220,210 円（公益財団法人 B & G 財団の助成金を活用）

◇指定文化財や市民遺産などの文化財を見て学ぶ機会を創出する。

- ・文化財説明版の製作・設置

①県指定文化財「鰐口」（川原代町・安楽寺内）

②市指定文化財「八坂神社本殿」（上町・八坂神社内）

◇文化財マップ作成

- ・文化財巡りや史跡散策用に観光物産センターや歴史民俗資料館等で配布
印刷部数：2,000 部

6 読書・学習環境の充実

◇図書館の適切な維持管理

- ・中央図書館吸収式冷温水機更新工事
契約額：26,334,000 円
工 期：令和 5 年 10 月 6 日～令和 6 年 2 月 26 日
内 容：老朽化した空調設備の更新
- ・中央図書館外灯等照明 LED 化工事
契約額：2,310,000 円
工 期：令和 5 年 6 月 21 日～10 月 18 日
内 容：外灯等の LED 化
- ・中央図書館電話設備更新工事
契約額：1,130,000 円
工 期：令和 5 年 12 月 26 日～令和 6 年 3 月 14 日
内 容：老朽化した電話設備の更新

7 大昭ホール龍ヶ崎（文化会館）の利便性の向上

◇施設の適切な維持管理

- ・文化会館小ホール内装改修工事（令和 4 年度からの繰越事業）
契約額：28,138,000 円
工 期：令和 5 年 2 月 21 日～令和 5 年 9 月 29 日
内 容：老朽化した内装（天井、壁、床）の改修及び可動式ステージの更新等
- ・文化会館小ホール舞台照明等 LED 化工事（令和 4 年度からの繰越事業）
契約額：31,130,000 円
工 期：令和 5 年 2 月 13 日～令和 5 年 9 月 29 日（令和 5 年度へ繰越し）
内 容：舞台照明及び室内照明の LED 化
- ・文化会館 Wi-Fi 設置業務委託
契約額：226,380 円
工 期：令和 6 年 3 月 21 日～3 月 29 日
内 容：小ホール・小会議室・和室への Wi-Fi 機器の設置
- ・文化会館大ホール 2 階・ホワイトエ空調設備更新工事実施設計業務委託
契約額：1,815,000 円
工 期：令和 5 年 6 月 5 日～9 月 12 日
内 容：令和 6 年度の空調設備更新工事のための設計業務

8 子どもの地域活動への参加促進

◇市内一斉清掃の参加呼びかけ

- ・青少年育成龍ヶ崎市民会議から、児童・生徒に市内一斉清掃（11 月・3 月）への参加

を呼びかけるチラシ（約6,000枚）を配布。

- ・参加した児童・生徒には、まちづくりポイントシールを配布。

9 教育の日推進事業の充実（11/5の教育の日を中心に推進事業を展開）

◇作品募集（10月に市内小中学生・保護者・市民を対象に募集）

テーマ：「龍ヶ崎市で収穫できる食材を使った簡単メニュー」

部門：簡単メニュー部門及びカフェメニュー部門

応募件数：3点（市公式ホームページへ掲載）

記念品：入賞者へ記念品として図書カードを贈呈

作品介绍：簡単メニューは市公式ホームページへ掲載。カフェメニューの入賞作品は福祉の店「Café たつのこ」の期間限定（3/1～31）メニューとして提供。

◇教育月間周知のための広報活動

- ・作品募集を市広報紙「りゅうほー」及び市公式ホームページへ掲載。
- ・横断幕の掲示：市役所庁舎及びJR常磐線龍ヶ崎市駅
- ・のぼり旗の設置：市役所玄関前、各小中学校、各保育施設等、公共施設等

◇子育てふれあいセミナー合同開催親子研修会

「安心・安全なインターネット利用について」

講師：加藤千里（茨城県メディア教育指導員）

日程：11月11日（土） 場所：龍ヶ崎市役所附属棟会議室

対象者：小学生とその保護者 参加人数：5名

10 新成人の交流促進

◇「龍ヶ崎市 二十歳のつどい」の開催

日程：令和6年1月7日（日）13時から

会場：大昭ホール龍ヶ崎（龍ヶ崎市文化会館）

参加人数：549人

式典内容：市長による主催者あいさつ、来賓祝辞（文教福祉委員長及び恩師代表）、国歌斉唱、運営委員長あいさつ、記念品贈呈、代表者抱負発表

運営委員：式典の進行、受付、案内・誘導、式次第作成（恩師からのメッセージの集約）、記念品選定

11 各種セミナーの開催・相談体制の充実

◇子育てに関する悩みや子どもの学校生活等における心配ごとなどの解消に向けて、家庭教育指導員による相談を実施。

①就学時健康診断での家庭教育講話の実施

日程：10月～11月

対 象：市内小学校に入学予定児童の保護者【参加実績：513人】
内 容：市内小学校（11校）の就学时健康診断の際に、家庭教育指導員及び社会教育主事が、県の就学前教育・家庭教育推進室資料「子育てアドバイスブッククローバーダイジェスト版」を活用し、家庭教育について学ぶ機会を提供。

②子育てふれあいセミナーの実施

日 程：7月13日（木）
対 象：小学校1学年保護者
講 師：親業インストラクター富澤 優江先生
演 題：「親子の会話で育む問題解決力と自己肯定感」
参加人数：16名

③子育てふれあいセミナー通信を小学1年生の保護者に対して年間4回発行。

④家庭教育指導員による指導体制の充実

- ・個別の相談【面談 5回・電話 2回】
- ・つばみ園に通っている児童の保護者20人を対象に「こどもたちの健やかな成長・発達のために」と題してミニ講座を実施。

12 青少年センターの充実

◇あいさつ・声かけ運動

- ・青少年育成龍ヶ崎市民会議が中心となり、協力団体と市立小学校の委員会児童が、登校してくる児童に対してあいさつ声かけ運動を実施。
- ・市内ショッピングセンターでは、啓発物品を配布しキャンペーン活動を実施。

①非行防止キャンペーン（法務省提唱「青少年の非行・被害防止全国強調月間」に合わせ実施）

日 時：7月3日（月）午前7時35分及び午後3時30分
場 所：市立小学校11校 校門付近及び市内ショッピングセンター3箇所
協力団体：更生保護女性会、青少年相談員連絡協議会、防犯連絡協議会 計33名

②少年健全育成キャンペーン（内閣府提唱「子ども・若者育成支援強調月間」に合わせ実施）

日 時：11/6（月）午前7時35分及び午後3時30分
場 所：市立小学校11校 校門付近及び市内ショッピングセンター3箇所
協力団体：龍ヶ崎市女性会、保護司、更生保護女性会、青少年相談員連絡協議会、防犯連絡協議会 計37名

◇龍ヶ崎市青少年相談員連絡協議会による取組

①市内巡回パトロール及び街頭指導

- ・青色パトロール車による市内巡回を実施。主に不審者情報が寄せられた地域や児童生徒の登下校の時間帯に巡回し、日没以降の公園で遊ぶ児童に対して、早めの帰宅

を促すといった活動を実施【実績：延べ40回、延べ81人】

②青少年の健全育成に協力する店との連携

・市内の『青少年の健全育成に協力する店』登録の87店舗を訪問し、青少年健全育成の協力を依頼。【実績】『青少年の健全育成に協力する店』 市内82店舗

③違法屋外広告物の巡視

・青少年相談員による、違法屋外広告物（貼りビラ・捨て看板）の巡視を実施。

④インターネット安全利用に関する意識啓発のための団体等訪問

日 程：8月28～30日

場 所：龍ヶ崎市学童保育ルーム7箇所

人 数：参加児童124名 青少年相談員8名

内 容：インターネット利用におけるフィルタリングの普及や低年齢化を踏まえた意識啓発。

13 学校と地域社会の連携・協働の推進

◇コミュニティ・スクールのモデル校1校【駒柴小学校】を選定。

・庁内関係課による検討会議の実施【年間4回】

・7月 先進地視察 稲敷市立桜川中学校学校運営協議会会議運営視察

・7月 学校長会研修会 龍ヶ崎市のコミュニティ・スクールについて

・9月 学校長会研修会 県生涯学習課主査講話「コミュニティ・スクールの導入と校長の覚悟」

・10月 教育委員会定例会 学校運営協議会規則制定

・12月 駒柴小学校学校運営協議会委員候補者選出

・令和6年1月 駒柴小学校学校運営協議会委員候補者への説明会

・令和6年2月 駒柴小学校教職員への説明会

・令和6年3月 駒柴小学校学校運営協議会委員委嘱・任命準備

14 子どもの健全育成事業

◇子ども会の普及発展を図るとともに、子ども達の健全育成を目的に活動。

①館林市・龍ヶ崎市子ども会親善交流会（隔年で会場を担当）

日 程：令和5年10月21日（土）

場 所：館林市つつじが岡公園

参加者：龍ヶ崎市子ども会育成連合会 子ども15名 役員5名

内 容：つつじ映像学習館にて「里沼の歴史とつつじについて」視聴、体験
つつじが岡公園内謎解きゲーム体験

②ニュースポーツ体験会

日 程：令和5年12月2日（土）

場 所：スポーツサロン北文間館

参加者：龍ヶ崎市子ども会育成連合会 子ども 10 名 育成者 5 名 役員 3 名
内 容：ニュースポーツ体験（まいりゅうコロコロ、ラダーゲッター、バグジー）

③広報活動

・文化部会が事業の様子や子ども会活動の必要性をまとめた広報誌約 4,000 部を市立小学校全児童に配布。

④放課後 PLAY キャンプ野沢温泉村の実施

日 程：令和 5 年 8 月 22 日（火）～8 月 25 日（金）3 泊 4 日

場 所：長野県下高井郡野沢温泉村

参加人数：市内小学 3 年生～6 年生 20 名

内 容：1 日目：ゴンドラ乗車体験、トレッキング、植樹、キャンプファイヤー、
バンガロー宿泊

2 日目：魚つかみ取り、ピザ作り体験、集印めぐり、道祖神作り

3 日目：野沢温泉村の小学生と交流会、SUP 体験、スイカ割り

4 日目：スキー場登り、野沢温泉村散策

【放課後 PLAY キャンプ野沢温泉村振り返り会】

日 程：令和 5 年 9 月 24 日（日）

場 所：ふるさとふれあい公園（龍ヶ崎市高須町）

参加人数：児童 13 名 保護者 17 名

内 容：親と子それぞれで記入したライフスキルチャートをもとに振り返り、参加者同士で発表。

15 部活動の適正化と改革の推進

◇令和 5～7 年度が国の規定する部活動の地域連携・地域移行に向けた改革推進期間であることから、部活動の地域移行に向けて今後の方向性を検討。

- ・庁内関係課による検討会議を 5 回実施。
- ・校長会研修会にて部活動の地域移行に向けた説明会を実施。
- ・教職員・生徒・保護者実態調査（アンケート）の実施。
- ・新入生保護者（中 1）への「龍ヶ崎市立中学校における部活動の地域移行について」の配布。
- ・令和 6 年度に地域スポーツクラブ活動体制整備事業の実施を決定。

※人数が少なく存続が難しい野球部とサッカー部をモデルとして東西 2 クラブの合同チームとして実証事業に取り組む。

<中央図書館>

1 読書・学習環境の充実

①図書資料の充実 6,727 冊購入（内 AV98 点） 寄贈他 381 冊 合計 7,108 冊

②電子図書館の充実 市広報誌「りゅうほー」の電子化 45 冊、「木村安兵衛」1 冊

③レファレンスサービス（※1）の向上

- ・パスファインダー〔特定のテーマに関する資料や探し方等を紹介するツール〕の作成
- ・相互貸借〔他図書館からの資料借用〕による資料提供

※図書館利用者が調査・研究するための資料や情報を求めた際に、図書館が調査方法や参考文献等を案内するなどのサポートを行うこと。

パスファインダーの作成「来迎院について調べる」「牛山純一について調べる」

夏休み子どもレファレンス窓口利用 42件

④市民の声・要望を取り入れた運営

- ・館内のソファを増やす 26席

- ・運用の変更

一般：貸出期間2週間→3週間、貸出冊数 8冊→20冊 予約点数10冊→20冊

- ・相互貸借のシステム取り込み開始（レシートに印刷、予約等）

⑤生涯学習等イベントの開催

- ・教養・趣味の講座やイベントを企画・開催

大人向けに「健康促進イベント」「自己治癒力を高める、心とからだのと整え方」

11名参加、「ビジネスセミナー」を変更して親子で英語体験「ジャズイベント」

6名参加、子ども向けに「段ボール迷路」4日間延べ72名参加

- ・こども映画会上映会2回開催延べ30名参加。

演奏会ボサノバミニコンサート 39名参加等を開催し、図書館で芸術に触れる機会を提供しました。

- ・図書のテーマ展示に沿ったイベントの開催(企画展示：年間12テーマ、夏休みイベント4回延べ176名参加、クリスマスイベント10名参加等)

⑥学校図書館支援の充実

- ・学校図書館からのレファレンス受付198件2565冊の配送貸出

- ・出前講座の実施 3校 延べ208名 学童保育ルーム8校 延べ293名

⑦子ども読書活動の推進

- ・子ども読書の日（4月23日）やこどもの読書週間（4月23日から5月31日）

特別展示「発見！かがくの本っておもしろい」スタンプラリー116名参加

花いっぱい読書の木をつくろう13名参加

SPおはなし会 23名参加 児童本のリサイクルブック、こども映画会

藪内正幸原画展 34名参加 藪内竜太氏講演会46名参加

- ・ブックスタート〔乳児と保護者に絵本をプレゼントし、親子で絵本を楽しむ機会を提供する活動〕事業を実施 327名参加

- ・参加する子どもの年齢等に配慮したおはなし会の開催

47回開催延べ504名の参加

- ・おすすめ本等のブックリストを作成し配布

シグナス 4回こんなほんだよ2回発行

- ・年齢別新刊リストを作成して、幼稚園、保育園（所）、認定こども園、小学校へ配布
12回配布

⑧コミュニティセンター図書室との連携

予約本の配送 28,440冊（分館含む）

⑨図書館案内・広報活動

- ・開館日やイベント、新刊案内等図書館だよりの発行（毎月）
- ・図書館HP、ブログ、ツイッター、市広報紙や市メールによる情報発信
- ・図書館広報誌「おいでよ！龍ヶ崎の図書館」を作成し、図書館の魅力を発信

⑩施設サービスの充実

電子図書館まつりを分館と同時に開催

<図書館北竜台分館>

1 読書・学習環境の充実

①蔵書の充実 480冊購入 寄贈16冊 合計496冊

②市民の声・要望を取り入れた運営 相互貸借受付開始（6月～）

③読書推進活動

- ・おはなし会を開催し、子どもたちへ本の魅力を伝える。
サプラ多目的ホールで絵本&ワークショップを開催14名参加
- ・展示を充実させ、POP〔おすすめしたい本を紹介するカード〕を活用して季節や社会状況に合致した本の案内・紹介を行い本への関心を深める。
月替わりで入り口、ブックトラック、児童、絵本の4か所で展示を実施

④商業施設と連携したイベントの開催

- ・映画会3回延べ90名参加、クリスマスイベント絵本&ワークショップを開催14名参加、演奏会2回延べ95名参加

⑤施設サービスの充実

電子図書館まつりを中央と同時に開催

<大昭ホール龍ヶ崎（文化会館）>

1 鑑賞・招聘型文化活動の充実

◇市民が身近な場所で文化及び芸術に触れ、心豊かな市民生活が実現できるよう、年齢階層を考慮した広範なジャンルにわたる芸術性の高い舞台作品を鑑賞する機会を提供。

1 クラシックコンサート			
開催日時	5月28日（日） 開演時間 14:00 1回公演		
開催場所	大ホール	入場者数	311人
2 名作映画会Ⅰ「すずめの戸締まり」			
開催日時	6月4日（日） 開演時間 10:00/14:00 2回上映		
開催場所	大ホール	入場者数	1,012人

3 名作映画Ⅱ「湯道」			
開催日時	7月2日(日) 開演時間 10:00/14:00 2回上映		
開催場所	大ホール	入場者数	468人
4 夏休み映画会「ドラえもん のび太と空の理想郷」			
開催日時	8月6日(日) 開演時間 10:00/14:00 2回上映		
開催場所	大ホール	入場者数	1,368人
5 龍ヶ崎市市制施行70周年記念「NHKのど自慢」			
開催日時	9月3日(日) 開演時間 11:50		
開催場所	大ホール	入場者数	1,108人
6 福田こうへいコンサートツアー2023			
開催日時	10月8日(日) 開演時間 14:00		
開催場所	大ホール	入場者数	1,031人
7 サークス～心をつなぐハーモニー～思い出の名曲コンサート			
開催日時	11月26日(日) 開演時間 14:00		
開催場所	大ホール	入場者数	1,084人
8 ぬいぐるみミュージカル「あかずきん」「みにくいあひるの子」			
開催日時	12月3日(日) 開演時間 11:00/14:00 2回公演		
開催場所	大ホール	入場者数	970人
9 ドラマティックコンサート～愛と別れのうた～			
開催日時	1月21日(日) 開演時間 14:30		
開催場所	大ホール	入場者数	463人
10 Masahiko kondo KANREKI DASH「M5K9」LIVE TOUR2023-2024			
開催日時	2月18日(日) 開演時間 16:00		
開催場所	大ホール	入場者数	1,128人
11 フレンド会事業 映画「ミステリと言う勿れ」			
開催日時	3月3日(日) 開演時間 10:00/14:00		
開催場所	大ホール	入場者数	533人

2 地域文化活動の育成及び支援

◇優れた文化芸術に触れる機会を提供しながら市民参加型の事業を展開し、地域文化に対する意識の高揚を図った。

①文化団体との共催事業

1 伝統芸能講習会(盆踊り講習会)			
開催日時	7月30日(日) 18:00～ 8月11日(金・祝) 14:00～		
開催場所	大ホール	入場者数	120人

内 容	盆踊でお馴染みの「龍ヶ崎錦」「龍ヶ崎カップ踊り」などの舞踊を継承する盆踊り講習会を各保存会や市民団体との協働で実施。		
2 龍ぼん祭 2023			
開催期間	8月19日(土) 開会 18:00		
開催場所	駐車場	入場者数	3,000人
内 容	文化会館駐車場を会場に盆踊りを開催。		
3 合唱やろうよ講習会			
開催期間	8月から2月までの全12回		
開催場所	大ホール他	参加人数	10人
講 師	指導 安達陽一 ピアノ 石井光代		
内 容	市内の小学4年生から中学3年生までの男女児童生徒を対象に合唱講習会を開催。		
4 バンドやろうよ講習会			
開催日時	8月から2月まで		
開催場所	小ホール他	参加人数	8人
講 師	龍ヶ崎市音楽協会加盟団体		
内 容	市内小学6年生から中学3年生を対象として、ギター・ベース・ドラムの講習会を開催。		
5 体験学習教室「はじめての盆栽と山野草」			
開催日時	9月10日(日) 13:30		
場 所	大ホール	参加者数	23人
内 容	市文化協会盆栽部のご指導のもと、体験教室を開催。		
6 第23回癒し&くつろぎ&ミニコンサート			
開催日時	9月23日(土・祝) 開演時間 14:00		
開催場所	小ホール	入場者数	97人
内 容	龍ヶ崎市音楽協会会員によるミニコンサートを開催。		
7 お茶会&お琴演奏会			
開催日時	10月9日(月・祝) 開演 13:00		
開催場所	小ホール	入場者数	100人
内 容	琴の演奏を聴きながらお茶会を開催。		
8 ふれ愛広場 2023			
開催日時	10月15日(日)		
開催場所	大ホール	入場者数	140人
内 容	龍ヶ崎市社会福祉協議会主催のふれ愛広場において、映画ハローキティを上映。		
9 令和5年度第32回龍ヶ崎市民文化芸術フェスティバル			
開催期間	10月27日(金)～11月23日(木・祝)		

開催場所	大ホール、小ホール、ロビー、ホワイエ他		
入場者数	17,248人		
内 容	ステージ事業（7事業） ○市民レクリエーションまつり ○芸能祭 ○吟詠・津軽三味線・箏曲・民謡・日本民舞のつどい ○歌謡舞踊と小曲のつどい ○洋舞 ○龍音祭Ⅰ ○龍音祭Ⅱ 展示事業（8事業） ○絵画展 ○いけばな展 ○盆栽展 ○洋らん展 ○篆刻・団体展示 ○写真・ちぎり絵 ○陶芸・工芸展 ○書道・俳句・短歌・川柳展 体験事業（5事業） ○篆刻の作り方教室 ○テーブルフラワー教室 ○茶会 ○いけばな体験教室 ○竹細工教室 特別企画事業（4事業） ○幼稚園・保育園児絵画展 ○龍ヶ崎市小・中学校作品展 ○郷土作家展「永井正 写真展」 ○特別企画事業「映画 ミニオズフィーバー」		
10 第24回癒し&くつろぎ&ミニコンサート			
開催日時	2月12日（月・祝） 開演時間 14:00		
開催場所	小ホール	入場者数	135人
内 容	龍ヶ崎市音楽協会加盟団体によるミニコンサートを開催。		
11 創造展			
開催日時	3月13日（水）～17日（日） ※ワークショップは17日開催		
開催場所	小ホール、ロビー	入場者数	478人
内 容	手芸用の紙紐を編み合わせて作った籠やバックなどの作品、クラフト展を開催。		

②地域文化活動の支援

1 ひとりの演奏会			
開催期間	5月2日（火）、3日（水・祝）、4日（木・祝） 3日間		
開催場所	大昭ホール龍ヶ崎 大ホール	参加者数	18人
内 容	グランドピアノ（スタインウェイ D274）を演奏する機会を提供した（1人60分）。		
2 文化団体育成事業			
開催日時	6月25日（日）		
開催場所	大ホール		
内 容	竜ヶ崎こどもミュージカル定期公演の支援。		
3 美術館見学会			
開催期間	3月15日（金）		

場 所	ホキ美術館（千葉県千葉市）	参加者数	39人
内 容	企画展「ランス美術館コレクション 風景画のはじまり コローから印象派へ」を見学。		

<歴史民俗資料館>

1 歴史民俗資料館の利活用の向上

◇本市の歴史や伝統などを再発見する場や学びを深める場と機会を提供する。

1 常設展示			
展示期間	令和5年4月1日（土）～令和6年3月31日（日）		
日 数	302日	入館者数	18,191人
展示場所	常設展示室、エントランス、屋外		
展示テーマ	龍ヶ崎の歴史と民俗		
内 容	龍ヶ崎の歴史と民俗をテーマに時系列的に関連資料を展示。エントランスホールには国選択・県指定無形民俗文化財「撞舞」のジオラマ等を、屋外には4号機関車（市指定文化財）や納屋、商家を模した建物などを展示。		
2 ボランティア作品展「布れあい染織展」			
会 期	4月18日（火）～5月7日（日）	開催場所	企画展示室
日 数	20日	入館者数	1,066名
内 容	体験学習等で協働している資料館ボランティアと共催で、染色や機織りの活動成果（作品）を展示。		
3 松田正平と川北英司の作品展～洲之内徹が認めた二人の画家～			
会 期	5月27日（土）～6月25日（日）	開催場所	企画展示室
日 数	26日	入館者数	1,346人
内 容	寄贈された本市出身の洋画家・川北英司の作品9点と英司氏がコレクションしていた松田正平（日本芸術大賞受賞者）の油彩等を借用し展示。		
4 長崎原爆写真パネル展			
会 期	7月1日（土）～7月17日（月）	開催場所	企画展示室
日 数	15日	入館者数	671人
内 容	戦争や被爆体験を次世代に継承して平和意識の高揚を図るため、長崎原爆資料館所蔵の原爆写真パネル等を展示した。		
5 100年前のペンギンと南極探検			
会 期	7月29日（土）～8月25日（金）	開催場所	エントランス
日 数	24日	入館者数	1,544人
内 容	流通経済大学三宅雪嶺記念資料館の出張展示に協力。明治43年の南極探検の成果品であるアデリーペンギンのはく製及び南極観測や環境問題についてのQ&A式のパネルを展示。		
6 馬場台第2・八幡作遺跡発掘調査遺物展			

会 期	8月1日(日)～9月3日(日)	開催場所	企画展示室
日 数	30日	入館者数	1,965人
内 容	令和4年に都市計画道路整備事業に伴い発掘調査を実施した調査状況及び出土した土器・石製品等を展示。		
6 絹本著色十六羅漢像複製公開展			
会 期	9月23日(土) ～10月22日(日)	開催場所	企画展示室
日 数	26日	入館者数	1,455人
内 容	龍ヶ崎市唯一の絵画の重要文化財である十六羅漢像の複製品を展示。		
7 郷土作家「永井正」展			
会 期	10月28日(土) ～11月12日(日)	開催場所	企画展示室、多目的室
日 数	14日	入館者数	1,675人
内 容	文化芸術フェスティバルの特別企画として、郵便切手に作品が採用されたこともある市内在住の写真家、永井正氏の風景写真を展示。		
8 収蔵品展「むかしの学校」			
会 期	1月16日(火)～3月24日(日)	開催場所	企画展示室
日 数	32日	入館者数	4,108人
内 容	小学校3年生の社会科『古い道具と昔の暮らし』の見学時期に合わせて、明治から昭和にかけて小学校で使用した教科書や学校用品を展示した。		

2 普及事業の実施

1 郷土史講演会			
① 家康家臣の戦と日常―松平家忠日記をよむ―			
開催日	5月21日(日)	開催場所	多目的室
入場者数	33名		
講 師	盛本昌広さん(龍ヶ崎市文化財保護審会委員)		
内 容	NHK大河ドラマ『どうする家康』の放映に合わせ、家康家臣の松平家忠が武田氏との戦いや豊臣政権下での関東への領地替えの生活等を記した日記について講演を行った。		
② 俺流に読む常陸国風土記Ⅱ～Ⅳ			
開催日	①6/24、②8/26、③11/25 各日曜日	開催場所	多目的室
入場者数	①33名、②30名、③16名		
講 師	須藤 研氏(東京大学生産技術研究所名誉教授)		
内 容	令和4年度に行われた風土記の成立年代についての講演に続き、「新治・筑波」「信太」「茨城」の各郡について独自の考察で講演していただいた。		
2 古文書講座(上級コース・初級コース)			
開催回数	各コース8回	開催場所	多目的室
受講者数	上級20名、初級23名		

講 師	盛本昌広氏、龍ヶ崎市古文書同好会員 外		
内 容	6月～2月にかけて、市に寄贈・寄託された史料等をテキストに用い、くずし文字の解説方法を指導。また、歴史用語や時代背景を解説した。		
4 歴史散歩			
開 催 日	①4月22日(日)、②5月14日(日)、③10月7日(土)、④3月16日(土)		
参 加 者	①15名、②20名、③12名、④14名		
内 容	市民団体と協働して、市内の名所旧跡を散策し、歴史的背景を解説した。①中心市街地西部の和菓子屋と寺社等を散策、②市東部の長峰・半田地域を散策、③市南西部の旧小貝川周辺の河岸跡等を散策。④市東部の長峰・半田地域を散策。		
5 駄菓子屋(中止)			
開 催 日	10月	開催場所	屋外展示「店」
内 容	運営主体である資料館ボランティアの人数減少のため開催を見合わせた。		
6 れきみんシアター			
開 催 日	毎週土曜日	開催場所	多目的室
内 容	小学生などを対象に、「まんが日本昔ばなし」を上映した。		
7 撞舞コスプレ体験			
開 催 日	①7月21日(金)、②22日(土)、 ③23日(日)	開催場所	エントランスホール
参加者数	①10名、②10名、③7名		
内 容	撞舞への理解を深める機会として、寄贈を受けた子どもサイズの舞男衣装を着てもらい、撞舞展示コーナー前で写真撮影を行った。		
8 8mmフィルムに映る「龍ヶ崎の記憶」上映会			
開催日時	①8月5日、②9月2日、 ③10月7日(第1土曜日)	開催場所	多目的室
入場者数	①11名、②17名、③10名		
内 容	市民協働事業の「映像アーカイブによる街づくり」で集めた8mmフィルムの活用を目的に、デジタル化し編集したDVDを上映。		

3 体験学習教室の充実

◇現代では見かけることが少なくなった郷土に関する体験学習を開催し、技能の伝承や先人たちの知恵を学ぶ機会の充実を図る。

1 わら草履作り教室			
開 催 日	①8月18日(金)、②19日(土)	開催場所	体験学習室、屋外
参加者数	①10名、②4名		
講 師	職員、資料館ボランティア		
内 容	現在は触れることの少ない藁を用い、技術の伝承と先人の知恵を学んだ。		

2 注連飾り作り教室			
開催日	①12月8日(金)、②9日(土)	開催場所	体験学習室、屋外
参加者数	①6名、②4名		
講師	職員、資料館ボランティア		
内容	正月準備として作られる注連飾りの由来を学び、製作技術を伝承した。		
3 草木染め教室			
開催日	①5月23日(火)、24(水)、②8月3日(木)、③11月14日(火)		
参加者数	①7名、②7名、③8名	開催場所	体験学習室、屋外
講師	職員、資料館ボランティア		
内容	身近にある植物を使って日本の伝統的な染めの技法を学んだ。 ①春は2日間かけ桜の枝を材料に木綿のストールを2色。 ②夏は資料館の畑で栽培した藍の生葉を材料に絹のストールを染色。 ③秋は栗のイガを材料に木綿のエコバッグを染色。		
4 折り紙教室			
開催日	①6月30日(金)、②11月30日(木)、③3月28日(木)		
参加者数	①7名、②8名、③8名	開催場所	多目的室
講師	木村峰子氏		
内容	日本文化である折り紙の魅力に触れるため、和紙を使って装飾性のある作品の折り方を学んだ。①作品「鶴の箱」、②作品「寿鶴」、③作品「兜」		
5 機織り伝承教室			
開催日	毎週火曜・木曜日	開催場所	体験学習室、エントランスホール
講師	資料館ボランティア		
対象者	資料館ボランティアの希望者		
内容	高機の保存及び機織り技術の習得と伝承を目指す。館内で実演も行った。		
6 機織り体験教室			
開催日	3月14(木)～17(日)、19(火)～22(金)		
参加者	延べ19名	開催場所	エントランスホール
講師	資料館ボランティア		
内容	機織伝承教室で習得した技術の普及とボランティア活動への理解を促進するため、高機を用いてランチョンマットを織る体験を行った。		
7 簡単機織り教室			
開催日	①8月16日(水)、②22日(火)	開催場所	体験学習室
参加者数	①6名、②5名		
講師	資料館ボランティア		
内容	卓上機織り機を用いて、不要になった布から新たな織物を作る「裂き織」を体験し、布のリサイクル方法を学んだ。		
8 龍ヶ崎とんぼ凧作り教室(中止)			
開催日	12月2日(土)	開催場所	体験学習室

講 師	龍ヶ崎とんび凧研究会		
内 容	市民遺産である「龍ヶ崎とんび凧」作りの教室を企画したが、応募者が2名と少数であったため別会場で行われる教室を紹介して中止した。		
9 お手玉作り教室			
開 催 日	2月25日(日)	開催場所	体験学習室
参加者数	5名		
講 師	資料館ボランティア		
内 容	資料館で栽培した数珠玉を用いてお手玉を作り、お手玉遊び・数え唄等を伝承する講座を行った。		

4 文化活動の推進及び支援

1 『常陽小学生新聞』「昔の道具とくらし」に寄稿			
内 容	館内所蔵の昔の道具の写真と解説文を県南版・水戸版に寄稿し、子どもたちに昔の道具とくらしへの関心を喚起するとともに館のPRを図る。		
2 りゅうほへ「龍ヶ崎よもやま話」を寄稿			
内 容	龍ヶ崎の歴史や民俗への関心を喚起する目的で、様々なテーマの話を寄稿する。全4回。		
3 資料閲覧及びレファレンス			
期 間	通年	場 所	図書研究室、事務室
内 容	写真や出土遺物などの資料貸出を行う。		
4 学芸員実習生の受入			
期 間	8月22日(火)～27日(日)		
対 象 者	希望する龍ヶ崎市在住、出身者及び近隣市町村在住者		
内 容	学芸員の資格取得を目指す大学生3名に対し資料整理や展示実習などを指導し、学芸員養成の支援を行った。【実習受入】上智大学、立正大学、二松学舎大学		
5 ボランティア活動の推進及び支援			
期 間	通年		
対 象 者	希望する龍ヶ崎市在住、出身者及び近隣市町村在住者		
内 容	資料館や関連事業について精通した人材を育成するとともに、ボランティアとして参画する事業を推進した。		
6 小学校見学学習支援			
期 間	1月16日(火)～2月28日(水)、3月8日(金)		
場 所	展示室、多目的室、エントランスホール		
対 象 者	市内全11小学校、市外：かわち学園、君原、向台、阿見第二、ひたち野牛久。おくの義務教育学校		
内 容	小学校3年生の社会科『古い道具と昔のくらし』の学習に合わせ、昔の道具の展示解説、ビデオ視聴、綿繰りや卓上機織りの体験を行い、学習理解の支援を行った。		

7 職場体験の受け入れ	
期 間	①7月25日(火)、26日(水) ②11月16日(木)、17日(金) ③11月21日(火)、22日(水)
受け入れ校	①竜ヶ崎一高附属中3名、②城西中2名、③城ノ内中3名
内 容	中学生が仕事を体験することで勤労に関心を持ち、将来の進路や職業について考える機会を提供した。実習内容として、展示の陳列の仕方や説明文の作り方などを指導した。

5 資料収集整理保存

1 資料の収集	
内 容	郷土史料・民俗資料の収集を行った。また、自治体史、博物館発行図書の収集を行い郷土史関係図書の充実を図る。
2 資料の整理・保存	
内 容	市内旧家等から寄贈・寄託及び借用している古文書等の資料の整理分類を行い、郷土史の調査研究に活用するため目録作成を継続する。 収蔵庫及び展示資料の虫害、菌害を防止する燻蒸業務を行った。 燻蒸期間：9月4日(月)～9月9日(土)
3 市内の祭礼や年中行事の調査	
内 容	『龍ヶ崎市史 民俗編』(平成5年刊行)に掲載されている祭礼や年中行事の追跡調査を行った。 聞き取り調査：川原代地区小屋の香取神社例祭／芳黄区のオピシャと大杉講) 鳥居調査：馴馬町日枝神社の鳥居修理調査